

仙台市における震災復興メモリアルに関する 市政モニターへのアンケート調査結果

1 調査の趣旨

本アンケート調査は、「せんだい3.11メモリアル交流館」や「震災遺構仙台市立荒浜小学校」、本市中心部に検討している震災メモリアル拠点について、市民の意見を把握し、今後の運営や検討に活かすべく実施したものである。

2 実施期間

平成30年8月20日（月）～平成30年9月3日（月）

3 対象者

本市市政モニター 200名 うち187名回答

仙台市 まちづくり政策局
防災環境都市・震災復興室

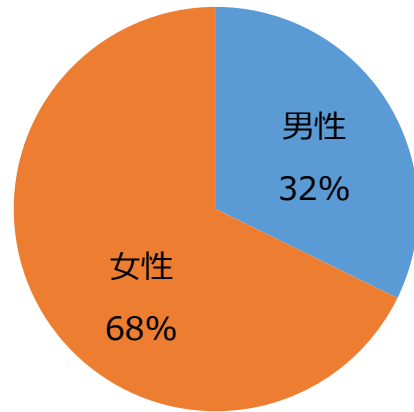
あなた自身のことについて

問1 あなたの性別を教えてください。

n=186

	回答数	構成比
男性	60	32%
女性	126	68%

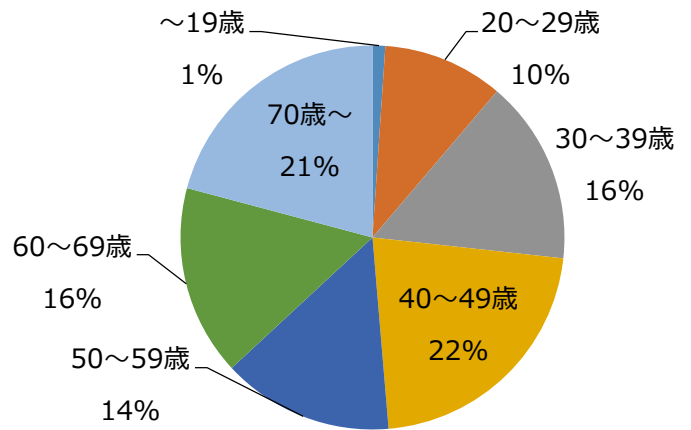
※未記入1件



問2 あなたの年齢を教えてください。

n=187

	回答数	構成比
～19歳	2	1%
20～29歳	19	10%
30～39歳	29	16%
40～49歳	41	22%
50～59歳	27	14%
60～69歳	30	16%
70歳～	39	21%

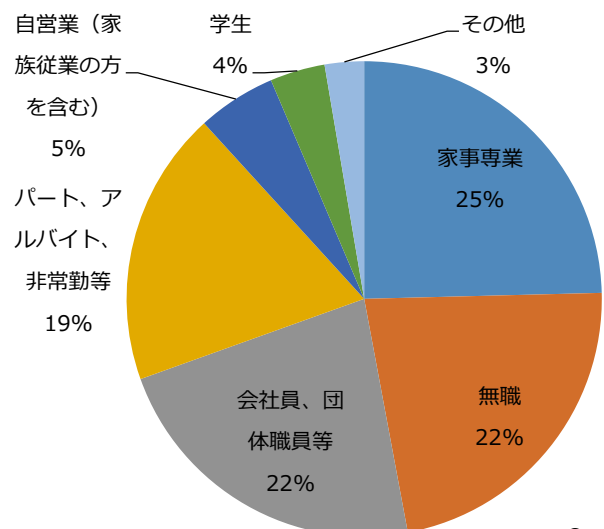


問3 あなたの職業等を教えてください。なお、複数に該当する場合は、主たる職業等で判断してください。

(該当する番号に1つだけチェックをしてください。)

n=187

	回答数	構成比
家事専業	46	25%
無職	42	22%
会社員、団体職員等	42	22%
パート、アルバイト、非常勤等	35	19%
自営業(家族従業の方を含む)	10	5%
学生	7	4%
その他	5	3%

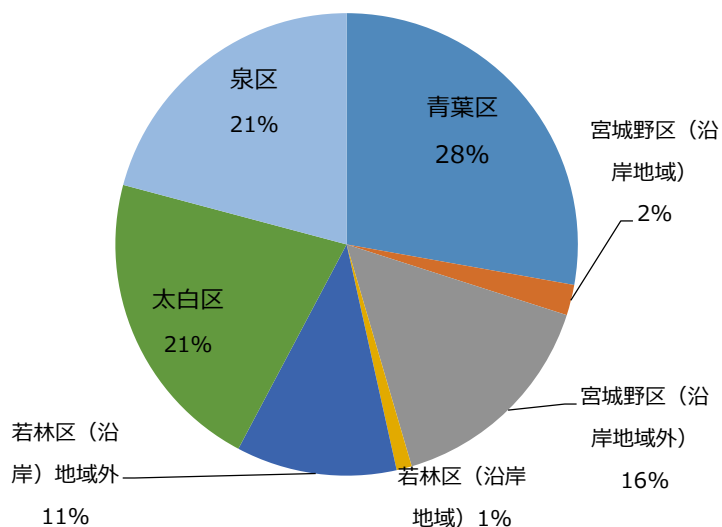


問4 あなたがお住まいの地域を教えてください。

※意識調査ですので、沿岸地域か地域外かについてはあなたの感覚でお選びください。

n=187

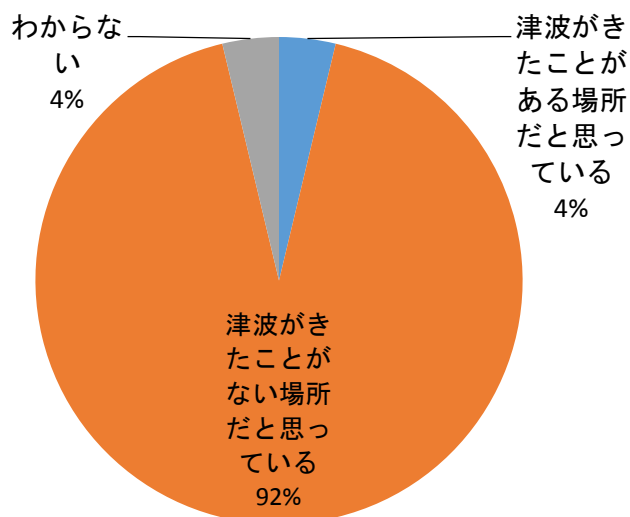
	回答数	構成比
青葉区	52	28%
宮城野区(沿岸地域)	4	2%
宮城野区(沿岸地域外)	29	16%
若林区(沿岸地域)	2	1%
若林区(沿岸)地域外	21	11%
太白区	40	21%
泉区	39	21%



問5 あなたのお住まいのある場所は、過去に津波がおそってきたことがある場所ですか。

n=187

	回答数	構成比
津波がきたことがある場所だと思っている	7	4%
津波がきたことがない場所だと思っている	173	92%
わからない	7	4%

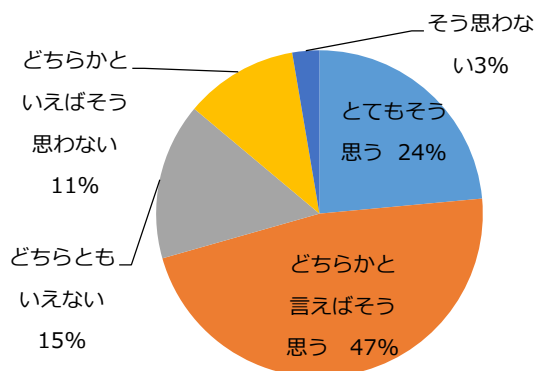


問6 「地震」について、あなたの考えを教えてください。

イ) 自分が生きている間に、自分が住んでいる場所に大きな地震が来る

n=187

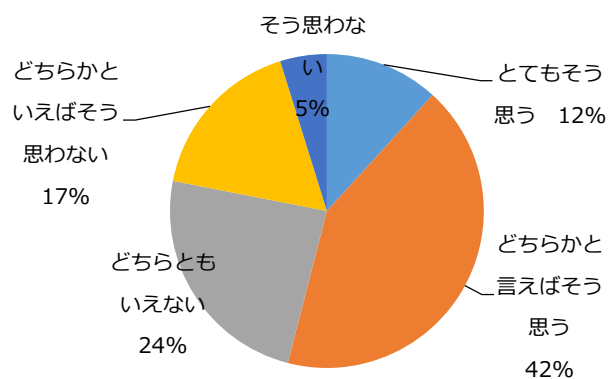
	回答数	構成比
とてもそう思う	44	24%
どちらかと言え ばそう思う	88	47%
どちらともいえ ない	29	15%
どちらかといえ ばそう思わな い	21	11%
そう思わな い	5	3%



ロ) 自分が生きている間に、自分が住んでいる場所に地震で大きな被害が出る

n=187

	回答数	構成比
とてもそう思う	22	12%
どちらかと言え ばそう思う	79	42%
どちらともいえ ない	45	24%
どちらかといえ ばそう思わな い	32	17%
そう思わな い	9	5%



◆問5で「現在お住まいのある場所が、津波がきたことがある場所だと思っている」と選択された方だけお答えください。

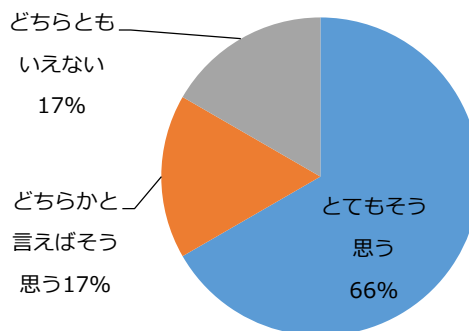
問7 「津波」について、あなたの考えを教えてください。

イ) 大地震が発生したら津波が来る

n=6

	回答数	構成比
とてもそう思う	4	66%
どちらかと言えばそう思う	1	17%
どちらともいえない	1	17%
どちらかといえばそう思わない	0	0%
そう思わない	0	0%

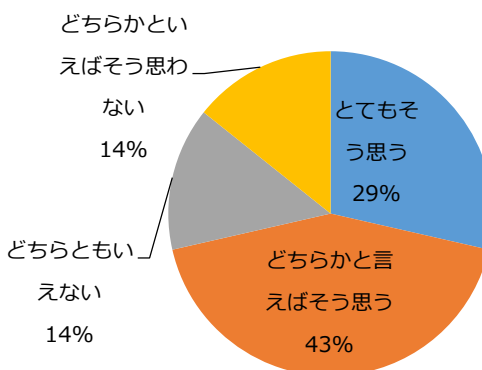
※未記入1件



ロ) 自分が生きている間に自分が住んでいる場所に大きな津波が来る

n=7

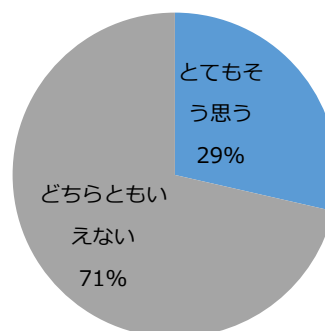
	回答数	構成比
とてもそう思う	2	29%
どちらかと言えばそう思う	3	43%
どちらともいえない	1	14%
どちらかといえばそう思わない	1	14%
そう思わない	0	0%



ハ) 自分が生きている間に、自分が住んでいる場所に津波で大きな被害が出る

n=7

	回答数	構成比
とてもそう思う	2	29%
どちらかと言えばそう思う	0	0%
どちらともいえない	5	71%
どちらかといえばそう思わない	0	0%
そう思わない	0	0%



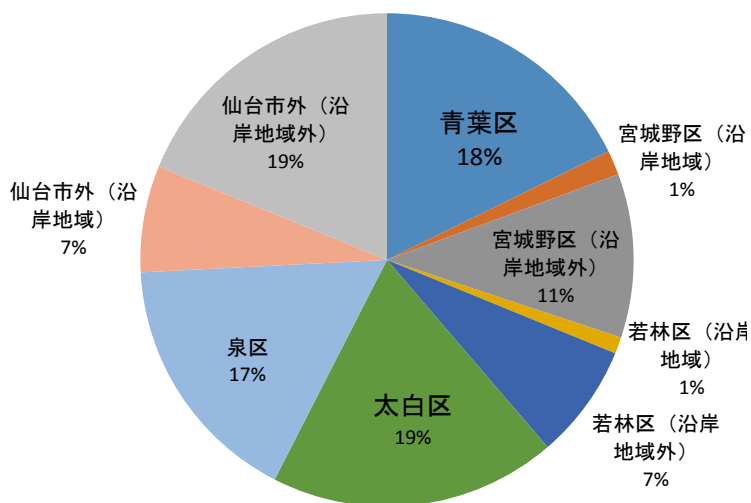
問8 平成23年3月11日の東日本大震災発生時のあなたがお住まいの地域を教えてください。

※意識調査ですので、沿岸地域か地域外かについてはあなたの感覚でお選びください。

n=186

	回答数	構成比
青葉区	33	18%
宮城野区(沿岸地域)	3	1%
宮城野区(沿岸地域外)	20	11%
若林区(沿岸地域)	2	1%
若林区(沿岸地域外)	14	7%
太白区	35	19%
泉区	31	17%
仙台市外(沿岸地域)	13	7%
仙台市外(沿岸地域外)	35	19%

※未記入1件



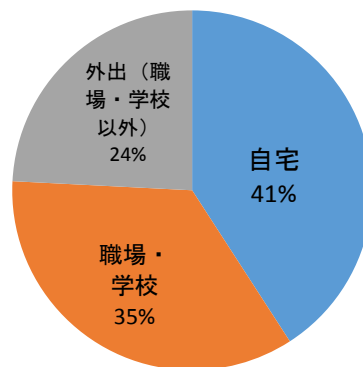
問9 平成23年3月11日の東日本大震災発生時に、あなたがどちらにいたのか教えてください。

(該当する番号に1つだけチェックをしてください。)

n=186

	回答数	構成比
自宅	76	41%
職場・学校	65	35%
外出(職場・学校以外)	45	24%

※未記入1件

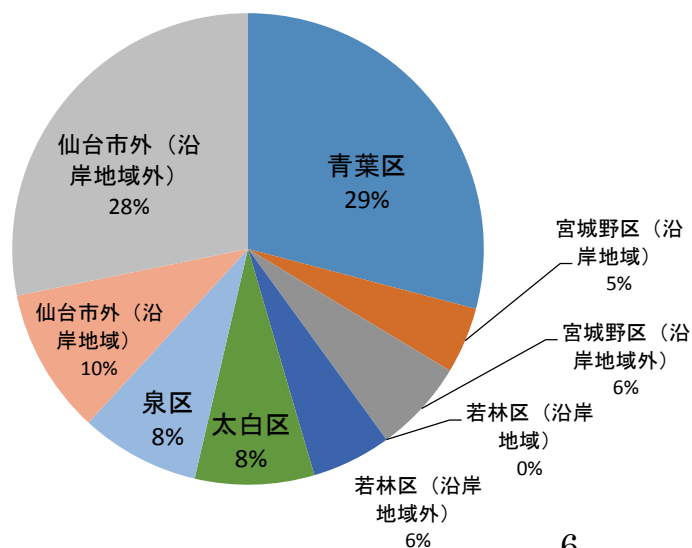


◆問9で「職場・学校」、「外出(職場・学校以外)」と選択された方だけお答えください。

問10 平成23年3月11日の東日本大震災発生時にあなたが外出していた地域を教えてください。

n=110

	回答数	構成比
青葉区	32	29%
宮城野区(沿岸地域)	5	5%
宮城野区(沿岸地域外)	7	6%
若林区(沿岸地域)	0	0%
若林区(沿岸地域外)	6	6%
太白区	9	8%
泉区	9	8%
仙台市外(沿岸地域)	11	10%
仙台市外(沿岸地域外)	31	28%



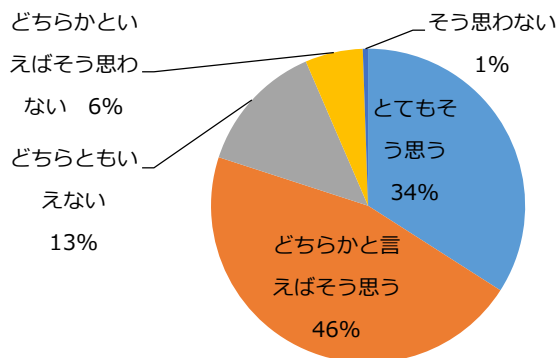
問 1 地震・津波への知識や取り組みについて、あなたの考えを教えてください。

イ) 地震・津波災害や対策について強い興味・関心がある

n=185

	回答数	構成比
とてもそう思う	63	34%
どちらかと言えば そう思う	85	46%
どちらともいえない	25	13%
どちらかといえば そう思わない	11	6%
そう思わない	1	1%

※未記入 2 件

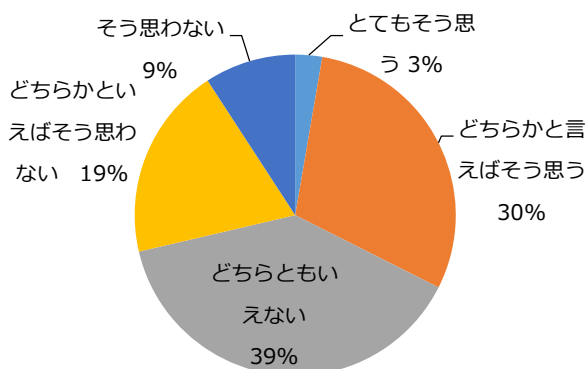


ロ) 地震・津波災害や対策についての十分な知識を持っている

n=185

	回答数	構成比
とてもそう思う	5	3%
どちらかと言えば そう思う	55	30%
どちらともいえない	72	39%
どちらかといえば そう思わない	36	19%
そう思わない	17	9%

※未記入 2 件

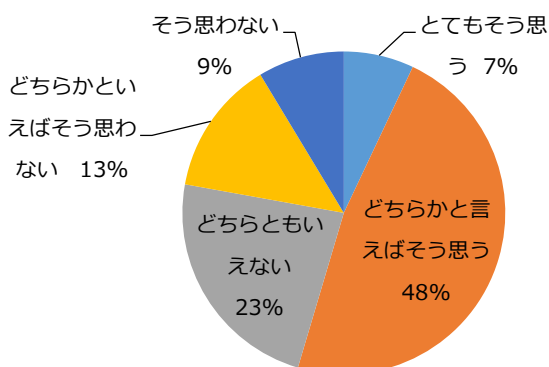


ハ) 地震・津波対策について、家族や身近な人と話しあっている

n=185

	回答数	構成比
とてもそう思う	13	7%
どちらかと言えば そう思う	88	48%
どちらともいえない	43	23%
どちらかといえば そう思わない	25	13%
そう思わない	16	9%

※未記入 2 件

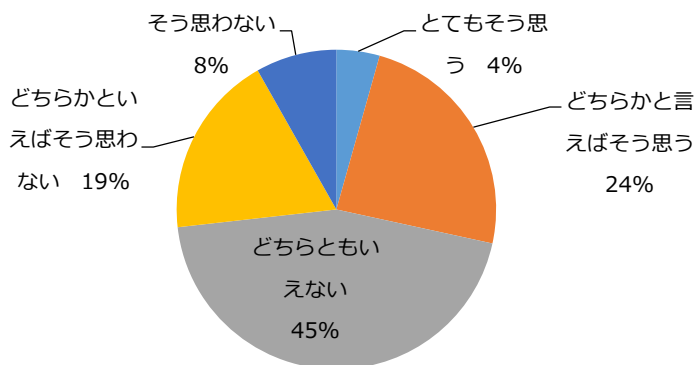


二) 地震・津波時のとっさのときにうまく行動できる

n=183

	回答数	構成比
とてもそう思う	8	4%
どちらかと言えば そう思う	44	24%
どちらともいえない	82	45%
どちらかといえば そう思わない	34	19%
そう思わない	15	8%

※未記入 4件

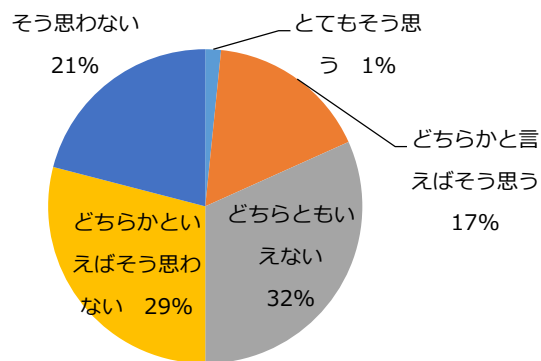


ホ) 地震・津波対策には、お金をかけている

n=186

	回答数	構成比
とてもそう思う	3	1%
どちらかと言えば そう思う	31	17%
どちらともいえない	59	32%
どちらかといえば そう思わない	54	29%
そう思わない	39	21%

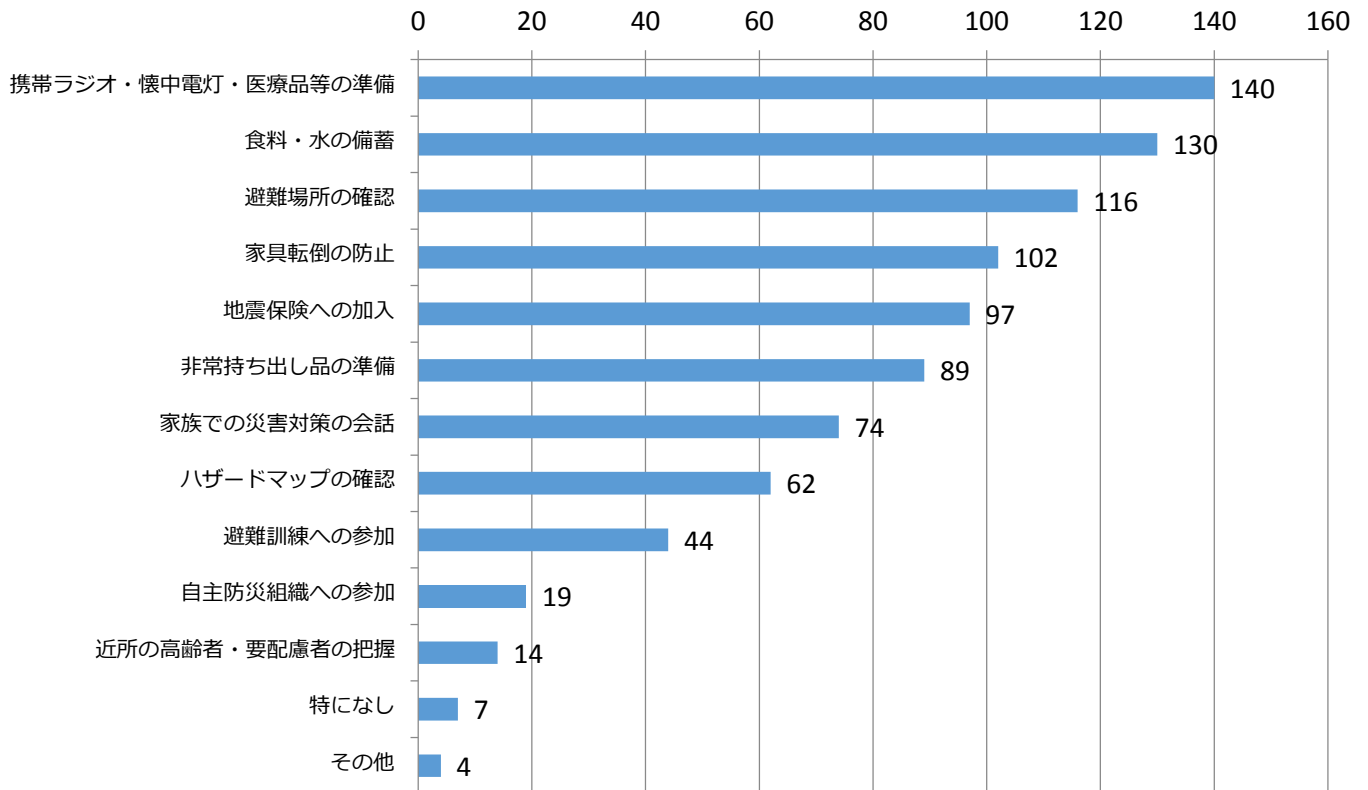
※未記入 1件



問 1 2 現在、あなたは地震や津波に対して対策を行っていますか。

(該当する番号にすべてチェックをしてください。)

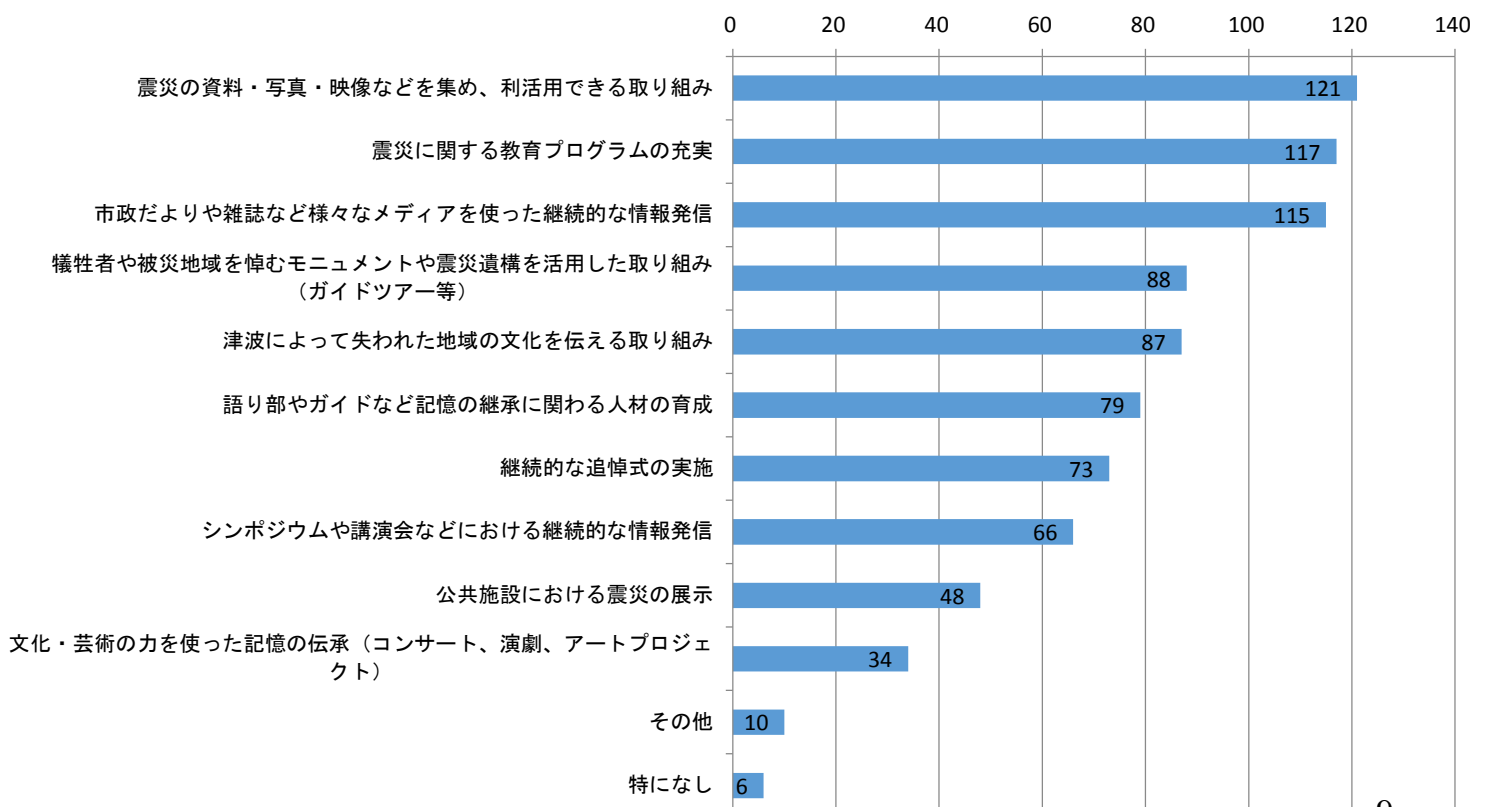
n=183 ※未回答 4 件



問 1 3 東日本大震災の記憶と経験を将来へ伝えていくためにあなたが必要だと思う取組みを教えてください。

(該当する番号にすべてチェックをしてください。)

n=184 ※未回答 3 件



問14 東日本大震災に関して、あなたは100年後の仙台市民に何を、どのように伝える必要があると感じていますか。(自由記述)

(一部抜粋)

- ・津波は人の力だけで逃れられるようなものではない自然の脅威であること、津波の恐ろしさを遺構や写真・映像など分かりやすい媒体で体感的に伝えていく
- ・津波の恐ろしさ、震災を体験した経験、どのようにして乗り越えたかを、実際に体験した人、後継者が語りつぐ
- ・想定外の津波によって避難が遅れたことも含め、震災のありのまま伝える。日本が戦後、戦争の悲惨さを伝えられてきたため、体験していない私たちも戦争の怖ろしさが分かるのと同様に、後世へ伝えていく
- ・津波被害に限らず内陸の人も停電になった事、断水、ガスの供給までの日数など、広く被災した事を伝えたい
- ・メカニズムを含めて地震や津波は必ず来る事を、学校教育の中で震災のビデオ映像等を利用して伝えて行く
- ・津波到達地点の海拔の高さを記入した地図を作り、仙台市民に配布するだけでなく、駅、公共施設、商業施設等に置き、皆の目に止まるようにする
- ・公的機関での震災遺構の保存、毎年1回以上の震災避難訓練の実施、想定外の事が常に発生する事を前提に継続的に市政だより等々で伝えていく
- ・家族及び町内会での会話の大切さ、共同生活の大切さ、ボランティア活動の意義について、教育の場や町内会、各種講演会等を活用して伝える
- ・今回の西日本豪雨でも同様に、無駄足を恐れたために犠牲になった方が多いことを考えれば、肝心なのは避難指示に従う重要性を伝えること
- ・東日本大震災の記憶や事実を、仙台七夕まつりやコンサート、勾当台公園でのイベントで周知する
- ・「昔あった地震」ではなく「これから起こるかもしれない地震」として意識してほしい
- ・震災時どこでどのような被害があり、どのように救助活動をしたのかという事を、講演会や市政だよりなどの広報紙、テレビ、ラジオを使って定期的に伝える
- ・震災による甚大な被害を資料・写真・映像によって伝える
- ・一瞬にして町がなくなり多くの人達の人生が奪われた事実、生き残った人々の思いや暮らし、人の繋がりの大切さなどを、子供達に伝えるためのアニメ映画を製作する
- ・沿岸にある公園に津波が来る前と後の写真を設置し、そこから見える景色の変化を示す
- ・ヒロシマの原爆ドームのように、東日本大震災・津波被害の甚大さを震災遺構を通して伝える。語り部・ガイドも直接体験した人と伝え聞いた人とでは迫力・説得力が違う
- ・被害者の思いを含め、震災を体験しない世代へ伝え、いわゆる語り部を育成する取り組みが重要であると思う
- ・ハザードマップの存在を知らず、まさか津波がくると思っていなかった。ハザードマップの重要性を伝えたい
- ・あの時感じた恐怖、悲しみ、思いを、言葉として、文字として後世に伝えたい
- ・震災の事実を正確に地域全体に伝え続け、津波がくるエリアを自由に使用できないようある程度決まりを設ける
- ・東京都の消防署管轄で実施している「災害ボランティア」のようなものを作ったほうが良い
- ・自分の身は自分で守る。多数の避難者を収容できる施設にも限度があり自分で可能な限り準備等努力が必要
- ・多くネットで見ることはできますが、津波動画が一番恐ろしさが伝わるツールである

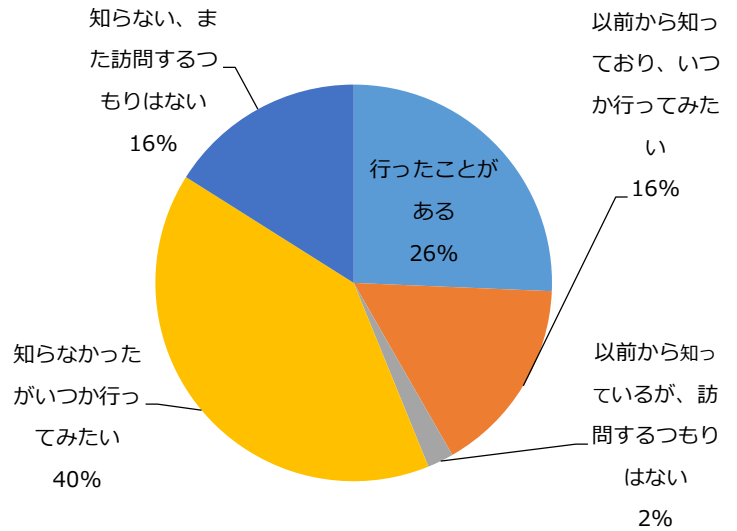
せんだい3.11メモリアル交流館について

問15 あなたは、せんだい3.11メモリアル交流館へ行ったことがありますか。

(該当する番号に1つだけチェックをしてください。)

n=187

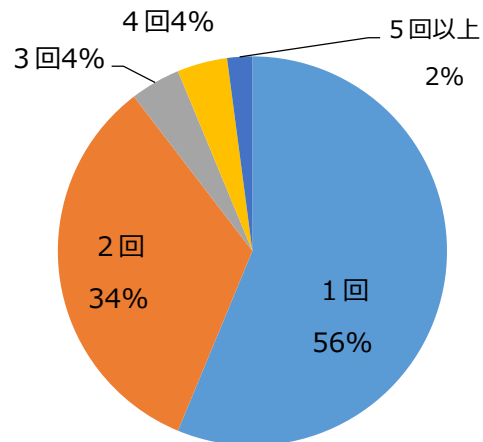
	回答数	構成比
行ったことがある	48	26%
以前から知っており、いつか行ってみたい	30	16%
以前から知っているが、訪問するつもりはない	4	2%
知らなかったがいつか行ってみたい	75	40%
知らない、また訪問するつもりはない	30	16%



「行ったことがある」を選択された方は訪問回数を教えてください。

n=48

	回答数	構成比
1回	27	56%
2回	16	34%
3回	2	4%
4回	2	4%
5回以上	1	2%



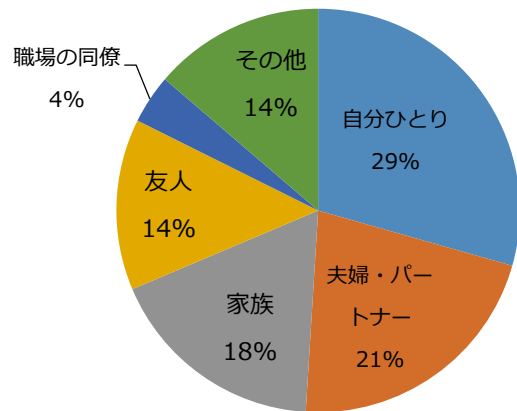
◆問15で「行ったことがある」と選択された方だけお答えください。

問16 あなたはせんだい3.11メモリアル交流館へ直近の機会に、どなたと、何人でおいでになったか教えてください。

<同行者> n=47

	回答数	構成比
自分ひとり	15	29%
夫婦・パートナー	11	21%
家族	9	18%
友人	7	14%
職場の同僚	2	4%
その他	7	14%

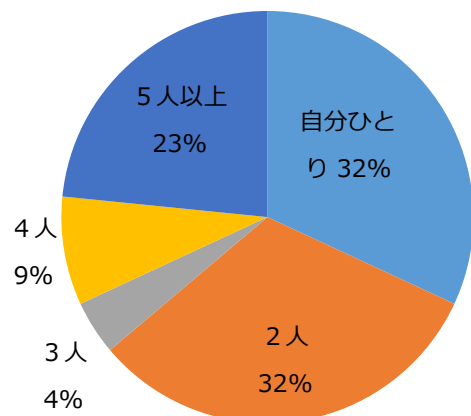
※複数回答可、未記入1件



<同行人数> n=47

	回答数	構成比
自分ひとり	15	32%
2人	15	32%
3人	2	4%
4人	4	9%
5人以上	11	23%

※未記入1件



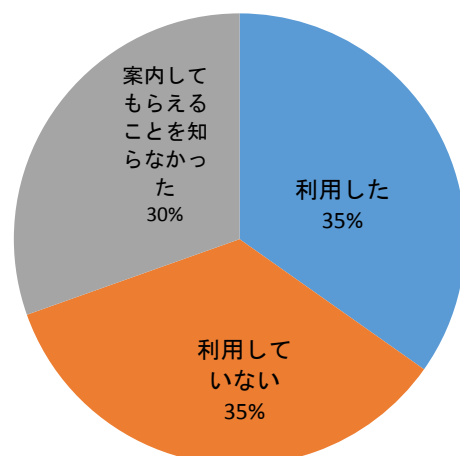
◆問15で「行ったことがある」と選択された方だけお答えください。

問17 あなたは、せんだい3.11メモリアル交流館においでになった際に、スタッフによる展示の案内を利用しましたか。(該当する番号に1つだけチェックをしてください。)

n=46

	回答数	構成比
利用した	16	35%
利用していない	16	35%
案内してもらえることを知らなかった	14	30%

※未記入2件

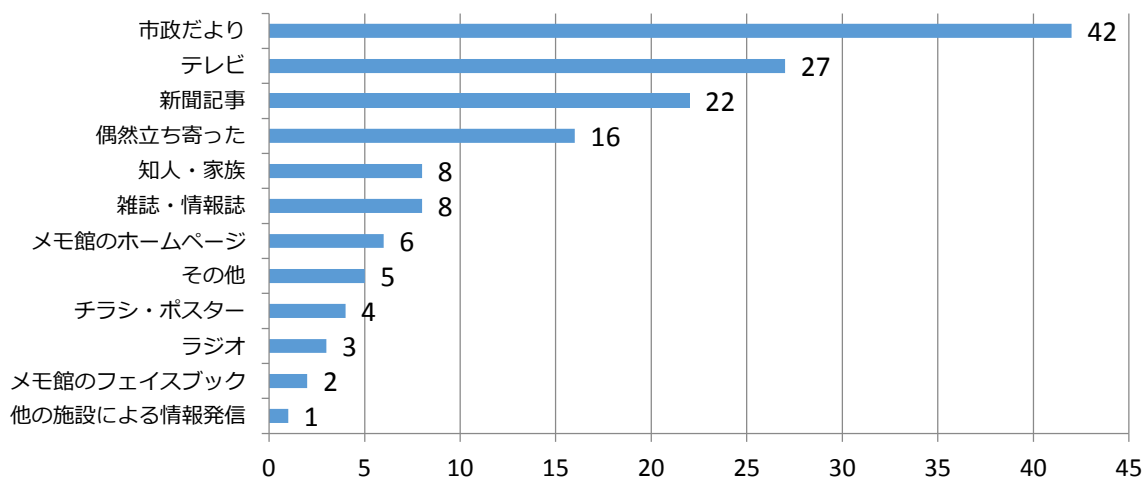


◆問15で「行ったことがある」、「知っている」と選択された方だけお答えください。

問18 せんだい3.11メモリアル交流館を知ったきっかけを教えてください。

(該当する番号にすべてチェックをしてください。)

n=80 ※未回答2件



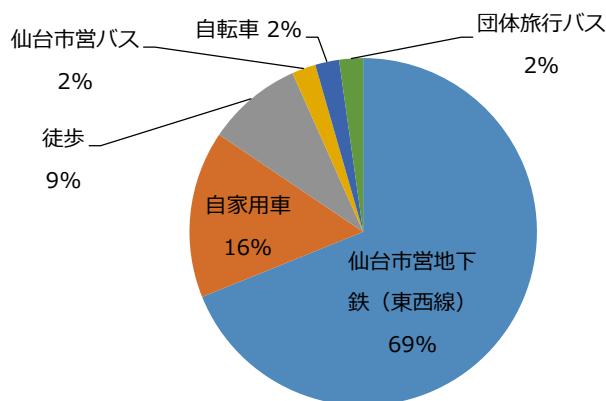
◆問15で「行ったことがある」、「いつか行ってみたい」と選択された方だけお答えください。

問19 せんだい3.11メモリアル交流館へ来館した際に利用した交通手段、または、利用する予定の交通手段を教えてください。(該当する番号に1つだけチェックをしてください。)

<行ったことがある>

n=45

	回答数	構成比
仙台市営地下鉄(東西線)	31	69%
自家用車	7	16%
徒歩	4	9%
仙台市営バス	1	2%
自転車	1	2%
団体旅行バス	1	2%



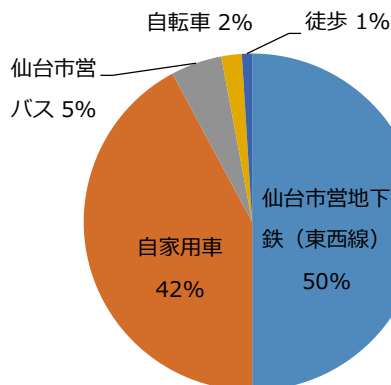
※バイク、タクシー、語り部タクシーは回答なし

※未記入3件

<いつか行ってみたい>

n=101

	回答数	構成比
仙台市営地下鉄(東西線)	51	50%
自家用車	43	42%
仙台市営バス	5	5%
自転車	2	2%
徒歩	1	1%



※団体旅行バス、バイク、タクシー、語り部タクシーは

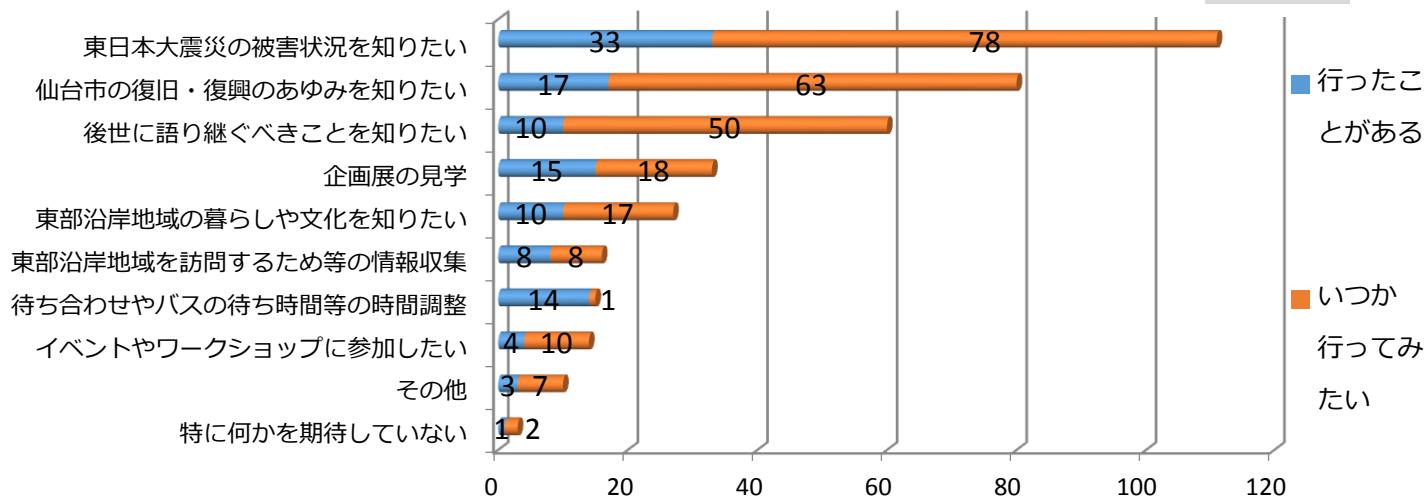
回答なし ※未記入4件、複数回答1件

◆問15で「行ったことがある」、「いつか行ってみたい」と選択された方だけお答えください。

問20 せんだい3.11メモリアル交流館に来館したいと思った理由を教えてください。

(該当する番号すべてにチェックをしてください。)

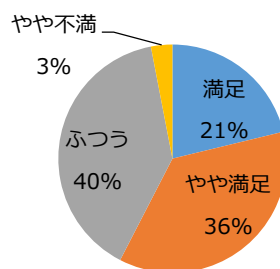
n=146 ※未回答7件



問15で「行ったことがある」と回答した方は来館した理由への満足度を教えてください。

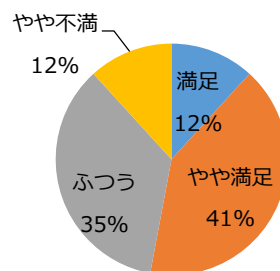
東日本大震災の被害状況を知りたい n=33

	回答数	構成比
満足	7	21%
やや満足	12	36%
ふつう	13	40%
やや不満	1	3%
不満	0	0%



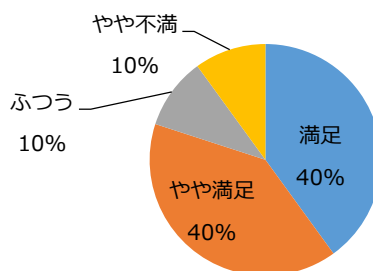
仙台市の復旧・復興のあゆみを知りたい n=17

	回答数	構成比
満足	2	12%
やや満足	7	41%
ふつう	6	35%
やや不満	2	12%
不満	0	0%



後世に語り継ぐべきことを知りたい n=10

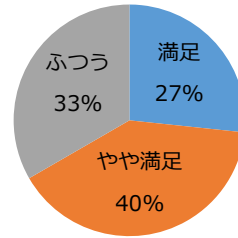
	回答数	構成比
満足	4	40%
やや満足	4	40%
ふつう	1	10%
やや不満	1	10%
不満	0	0%



企画展の見学

n=15

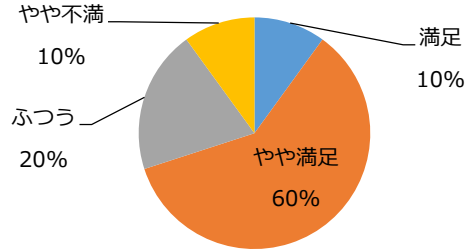
	回答数	構成比
満足	4	27%
やや満足	6	40%
ふつう	5	33%
やや不満	0	0%
不満	0	0%



東部沿岸地域の暮らしや文化を知りたい

n=10

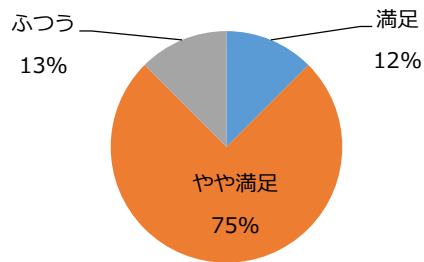
	回答数	構成比
満足	1	10%
やや満足	6	60%
ふつう	2	20%
やや不満	1	10%
不満	0	0%



東部沿岸地域を訪問するため等の情報収集

n=8

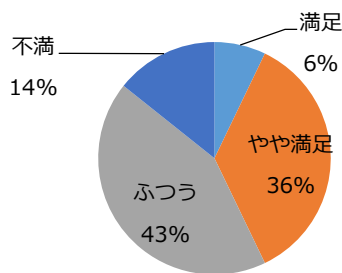
	回答数	構成比
満足	1	12%
やや満足	6	75%
ふつう	1	13%
やや不満	0	0%
不満	0	0%



待ち合わせやバスの待ち時間等の時間調整

n=14

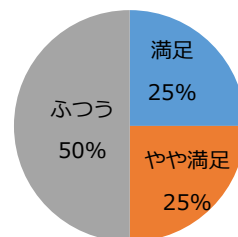
	回答数	構成比
満足	1	6%
やや満足	5	36%
ふつう	6	43%
やや不満	0	0%
不満	2	14%



イベントやワークショップに参加したい

n=4

	回答数	構成比
満足	1	25%
やや満足	1	25%
ふつう	2	50%
やや不満	0	0%
不満	0	0%

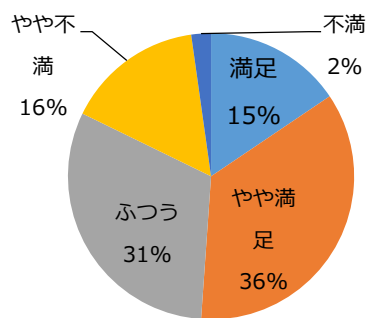


◆問15で「行ったことがある」と選択された方だけお答えください。

問21 せんだい3.11メモリアル交流館に来館された全体的な満足度を教えてください。

n=45

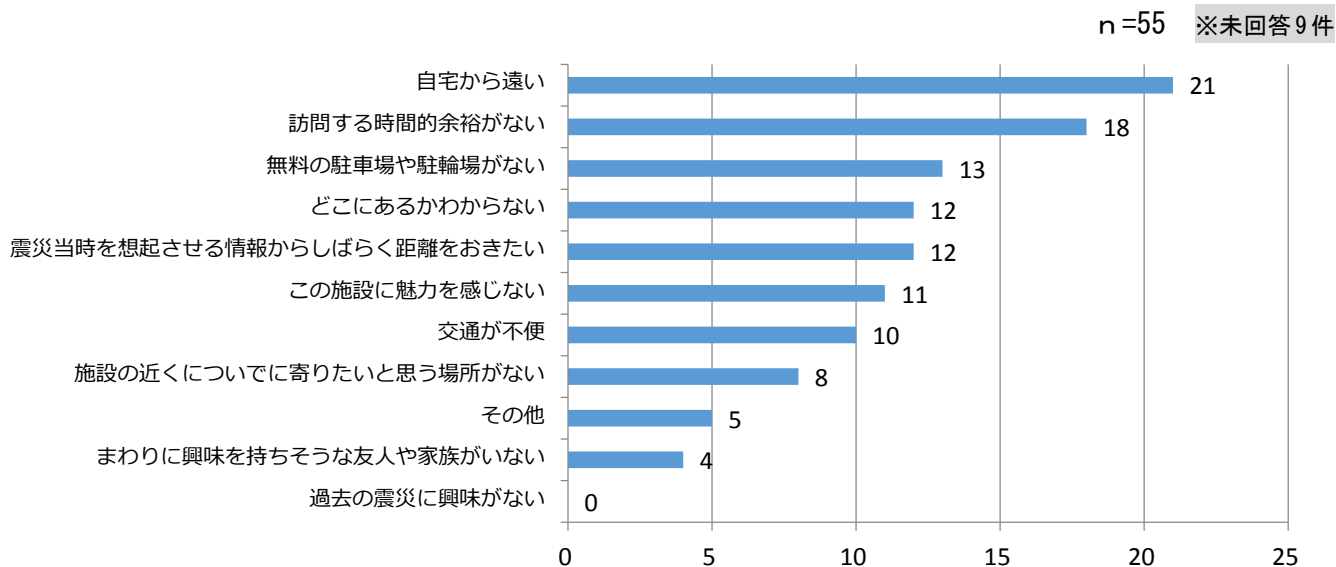
	回答数	構成比
満足	7	15%
やや満足	16	36%
ふつう	14	31%
やや不満	7	16%
不満	1	2%



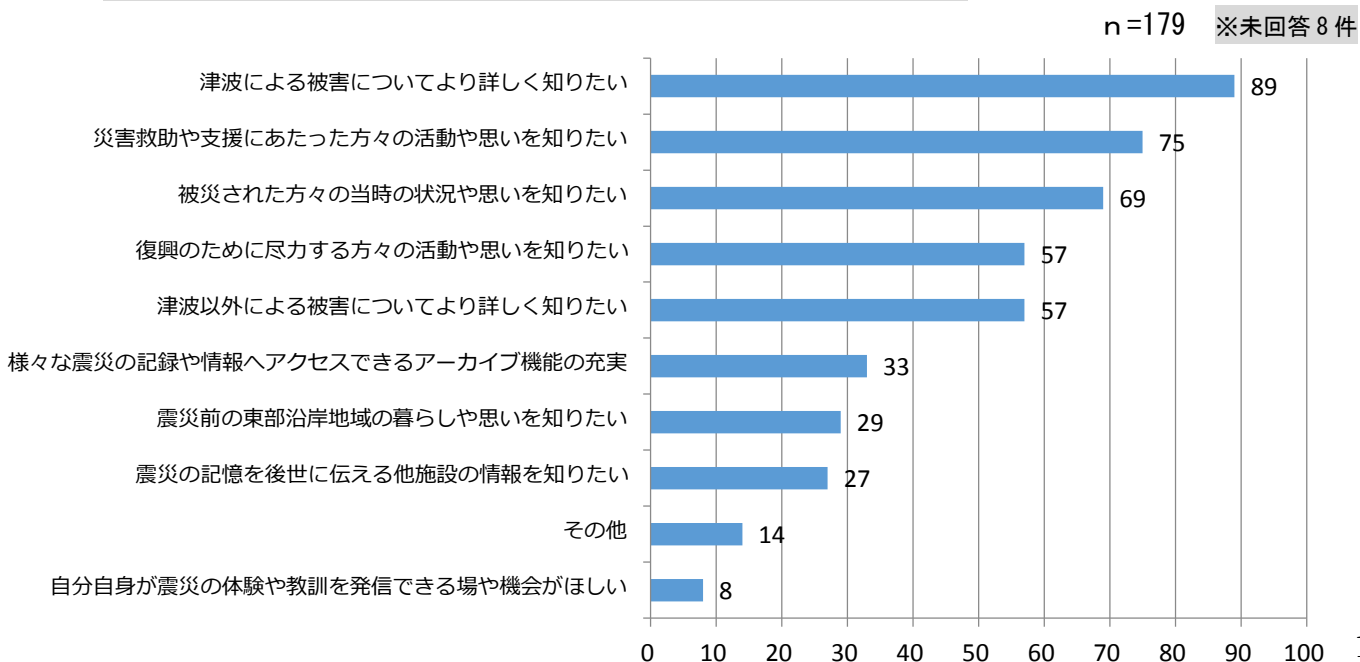
※未記入3件

◆問15で「来館するつもりがない」、「以前から知っており、いつか行ってみたい」と選択された方だけお答えください。

問22 せんだい3.11メモリアル交流館に来訪したことがない、または訪問するつもりがない理由を教えてください。(該当する番号にすべてチェックをしてください。)



問23 せんだい3.11メモリアル交流館において、あなたがもっと知りたいと思う情報や、今後に期待することを教えてください。(該当する番号を最大3つ選んでチェックをしてください。)



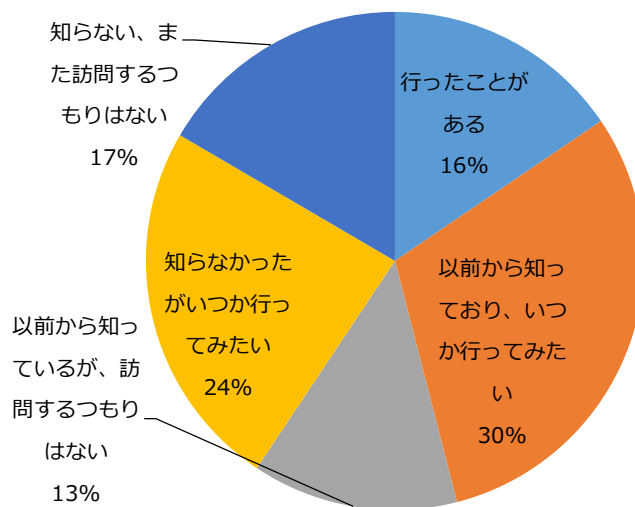
震災遺構仙台市立荒浜小学校について

問24 あなたは、震災遺構仙台市立荒浜小学校へ行ったことがありますか。

(該当する番号に1つだけチェックをしてください。)

n=187

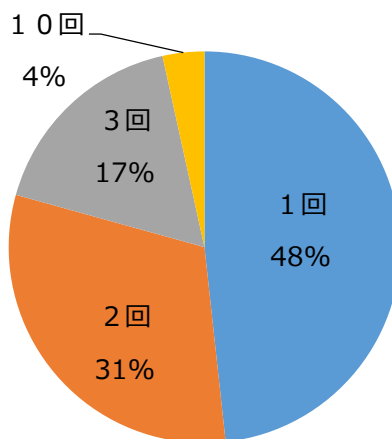
	回答数	構成比
行ったことがある	29	16%
以前から知っており、いつか行ってみたい	57	30%
以前から知っているが、訪問するつもりはない	25	13%
知らなかったがいつか行ってみたい	45	24%
知らない、また訪問するつもりはない	31	17%



「行ったことがある」を選択された方は訪問回数を教えてください。

n=29

	回答数	構成比
1回	14	48%
2回	9	31%
3回	5	17%
10回	1	4%



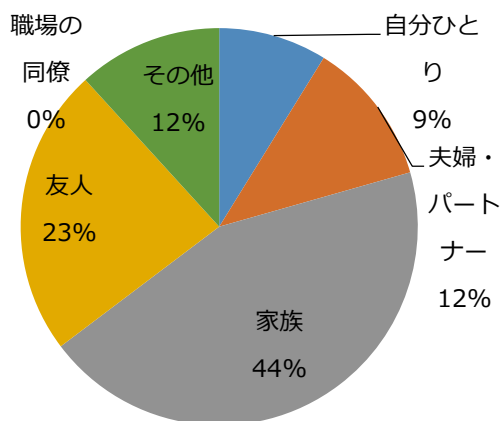
◆問24で「行ったことがある」と選択された方だけお答えください。

問25 あなたは震災遺構仙台市立荒浜小学校へ直近の機会に、どなたと、何人でおいでになったか教えてください。

<同行者> n=29

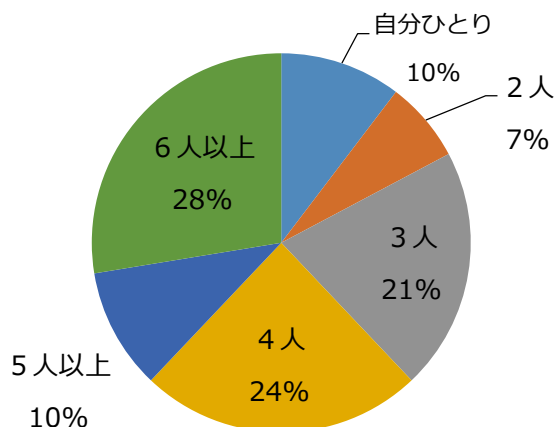
	回答数	構成比
自分ひとり	3	9%
夫婦・パートナー	4	12%
家族	15	44%
友人	8	23%
職場の同僚	0	0%
その他	4	12%

※複数回答可



<同行人数> n=29

	回答数	構成比
自分ひとり	3	10%
2人	2	7%
3人	5	21%
4人	7	24%
5人以上	3	10%
6人以上	8	28%



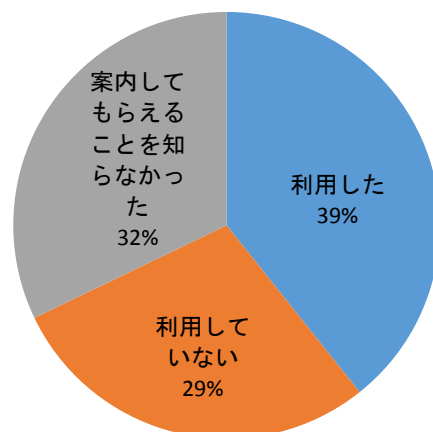
◆問24で「行ったことがある」と選択された方だけお答えください。

問26 あなたは、震災遺構仙台市立荒浜小学校においでになった際に、元地元住民であるスタッフによる展示の案内を利用しましたか。(該当する番号に1つだけチェックをしてください。)

n=28

	回答数	構成比
利用した	11	39%
利用していない	8	29%
案内してもらえないことを知らなかった	9	32%

※未記入1件

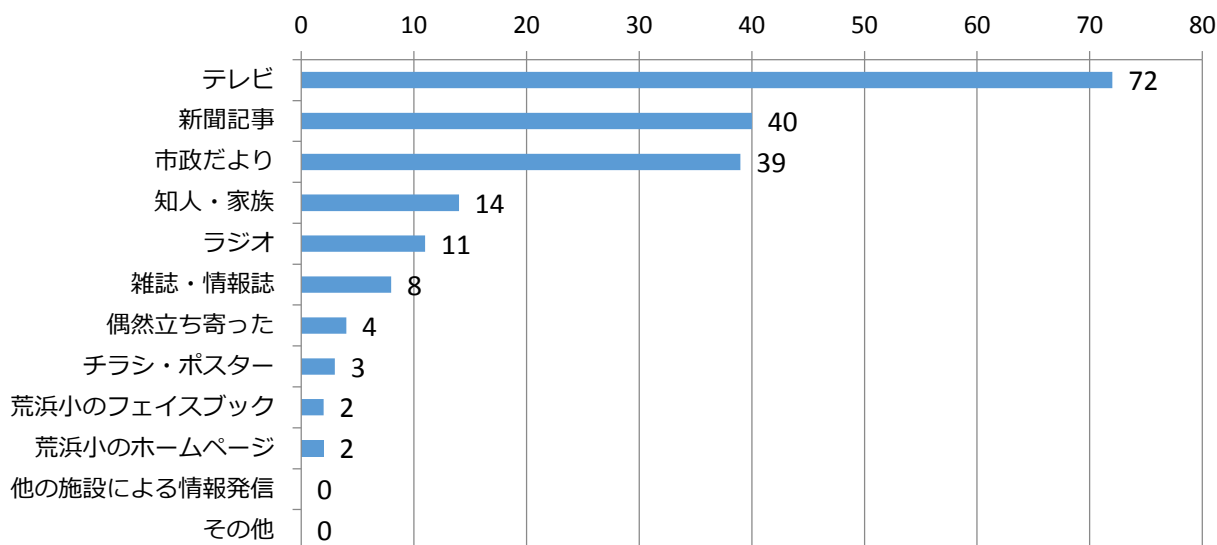


◆問24で「行ったことがある」、「知っている」と選択された方だけお答えください。

問27 震災遺構仙台市立荒浜小学校を知ったきっかけを教えてください。

n=108 ※未回答3件

(該当する番号にすべてチェックをしてください。)



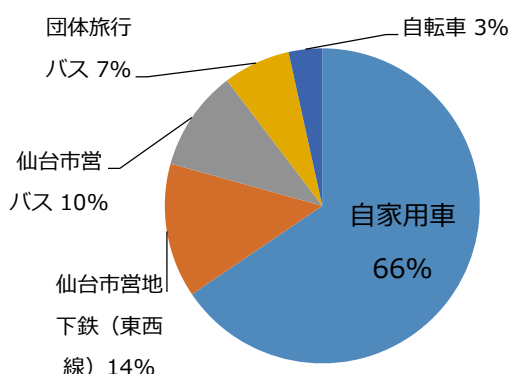
◆問24で「行ったことがある」、「いつか行ってみたい」と選択された方だけお答えください。

問28 震災遺構仙台市立荒浜小学校へ来館した際に利用した交通手段、または、利用する予定の交通手段を教えてください。(該当する番号に1つだけチェックをしてください。)

<行ったことがある>

n=28

	回答数	構成比
自家用車	19	66%
仙台市営地下鉄 (東西線)	4	14%
仙台市営バス	3	10%
団体旅行バス	2	7%
自転車	1	3%



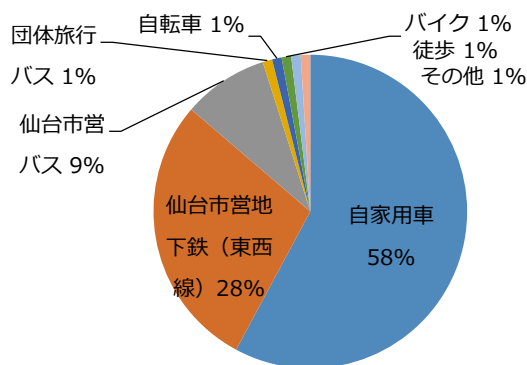
※バイク、徒歩、タクシー、語り部タクシーは回答なし

未記入1件、複数回答1件

<いつか行ってみたい>

n=96

	回答数	構成比
自家用車	59	58%
仙台市営地下鉄 (東西線)	29	28%
仙台市営バス	9	9%
団体旅行バス	1	1%
自転車	1	1%
バイク	1	1%
徒歩	1	1%
その他	1	1%



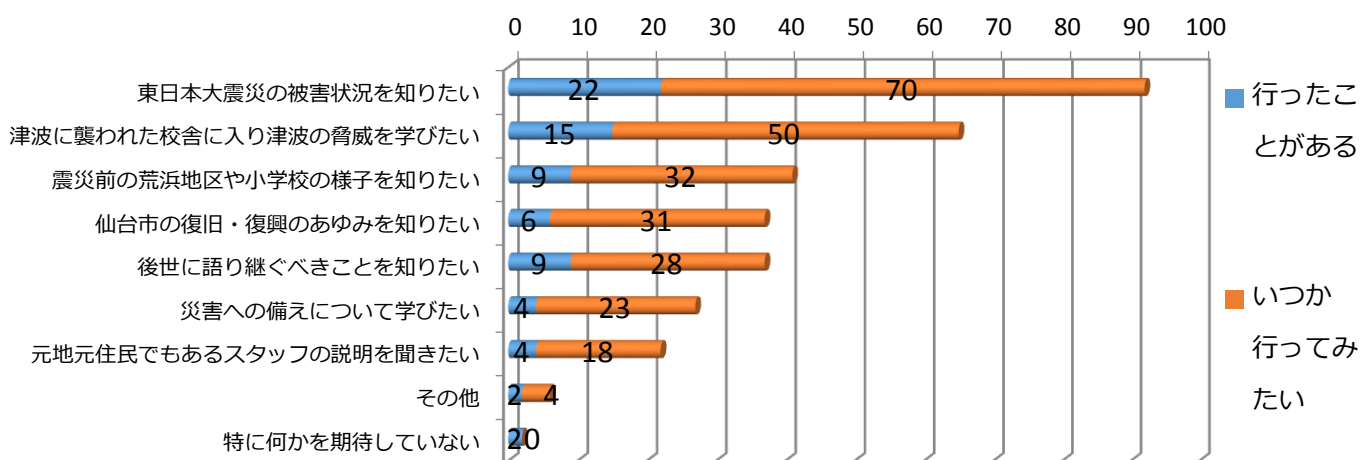
※タクシー、語り部タクシーは回答なし 未記入6件、複数回答3件

◆問24で「行ったことがある」、「いつか行ってみたい」と選択された方だけお答えください。

問29 震災遺構仙台市立荒浜小学校に来館したいと思った理由を教えてください

(該当する番号すべてにチェックをしてください。)

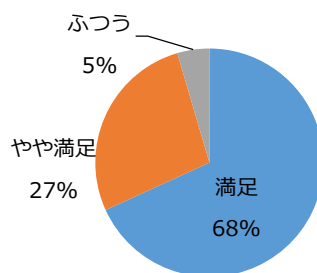
n=123 ※未回答8件



問24で「行ったことがある」と回答した方は来館した理由への満足度を教えてください。

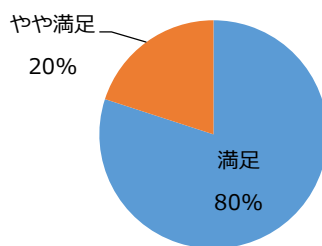
東日本大震災の被害状況を知りたい n=22

	回答数	構成比
満足	15	68%
やや満足	6	27%
ふつう	1	5%
やや不満	0	0%
不満	0	0%



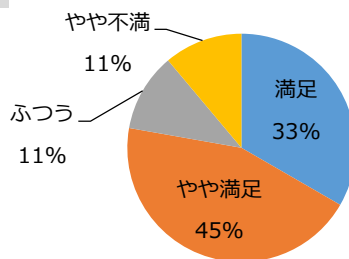
津波に襲われた校舎に入り津波の脅威を学びたい n=15

	回答数	構成比
満足	12	80%
やや満足	3	20%
ふつう	0	0%
やや不満	0	0%
不満	0	0%



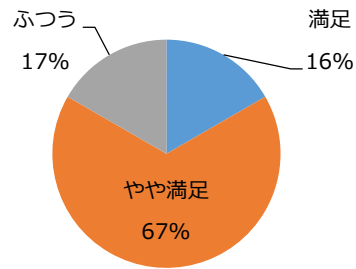
震災前の荒浜地区や小学校の様子を知りたい n=9

	回答数	構成比
満足	3	33%
やや満足	4	45%
ふつう	1	11%
やや不満	1	11%
不満	0	0%



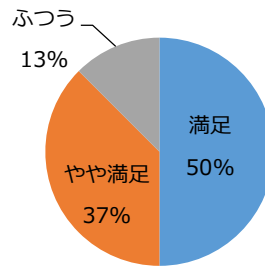
仙台市の復旧・復興のあゆみを知りたい n=6

	回答数	構成比
満足	1	16%
やや満足	4	67%
ふつう	1	17%
やや不満	0	0%
不満	0	0%



後世に語り継ぐべきことを知りたい n=8

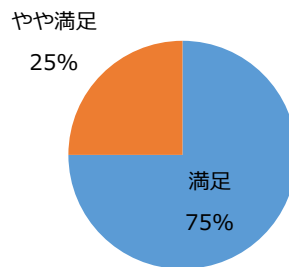
	回答数	構成比
満足	4	50%
やや満足	3	37%
ふつう	1	13%
やや不満	0	0%
不満	0	0%



※未記入1件

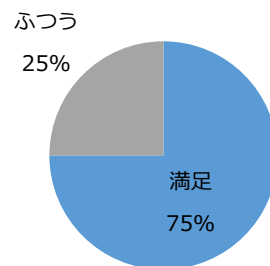
災害への備えについて学びたい n=4

	回答数	構成比
満足	3	75%
やや満足	1	25%
ふつう	0	0%
やや不満	0	0%
不満	0	0%



元地元住民でもあるスタッフの説明を聞きたい n=4

	回答数	構成比
満足	3	75%
やや満足	0	0%
ふつう	1	25%
やや不満	0	0%
不満	0	0%



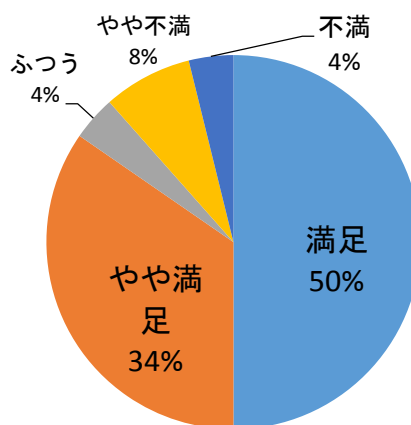
◆問24で「行ったことがある」と選択された方だけお答えください。

問30 震災遺構仙台市立荒浜小学校に来館された全体的な満足度を教えてください。

n=26

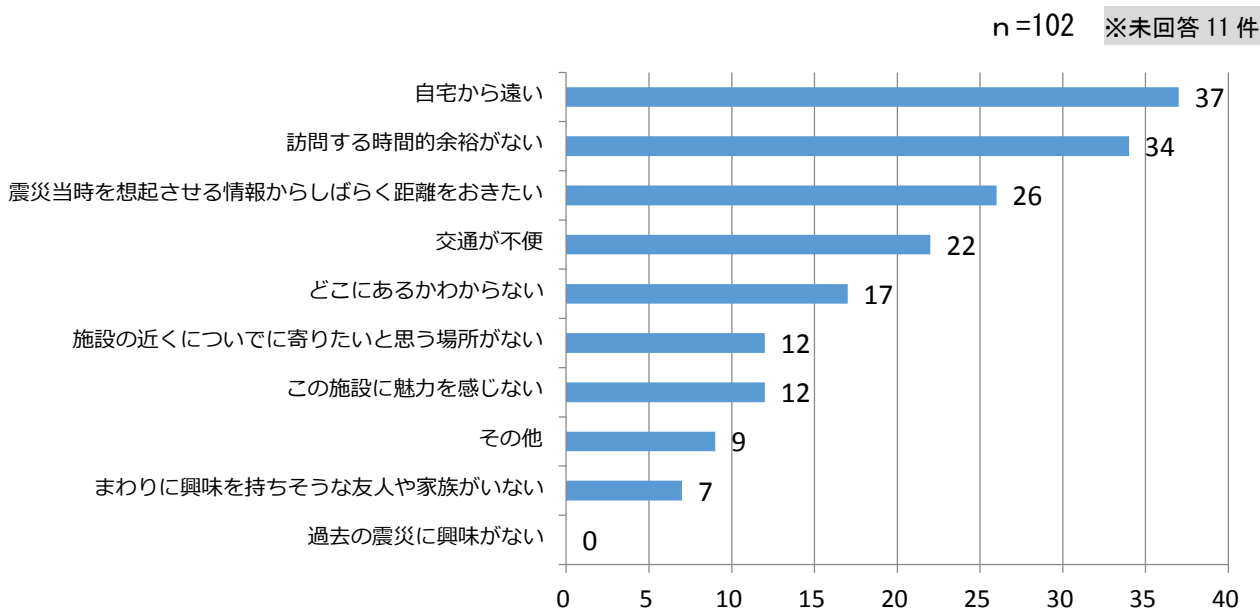
	回答数	構成比
満足	13	50%
やや満足	9	34%
ふつう	1	4%
やや不満	2	8%
不満	1	4%

※未記入3件

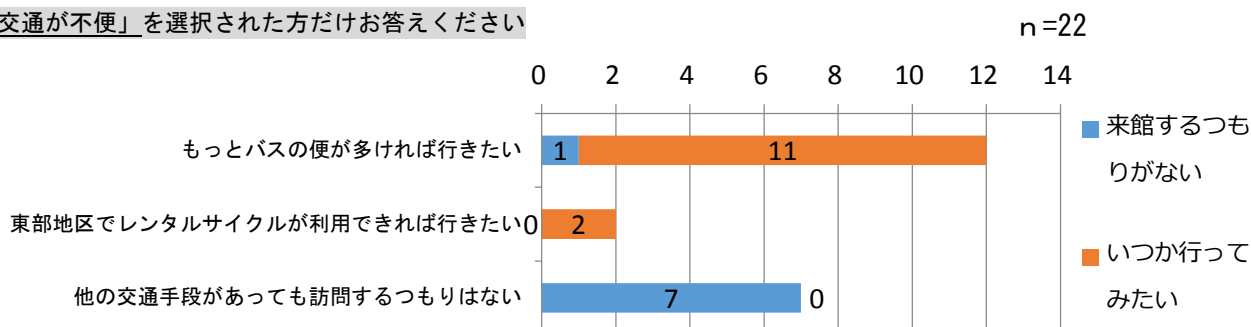


◆問24で「来館するつもりがない」、「以前から知っており、いつか行ってみたい」と選択された方だけお答えください。

問31 震災遺構仙台市立荒浜小学校に来訪したことがない、または訪問するつもりがない理由を教えてください。(該当する番号にすべてチェックをしてください。)

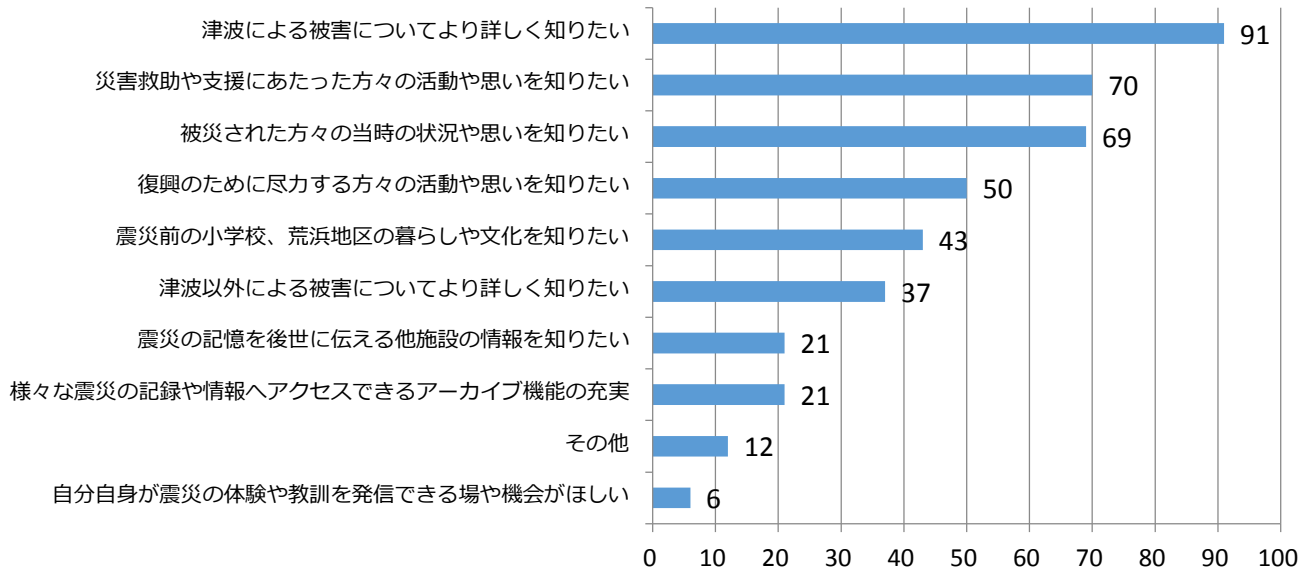


「交通が不便」を選択された方だけお答えください



問3 2 震災遺構仙台市立荒浜小学校において、あなたがもっと知りたいと思う情報や、今後に期待することを教えてください。(該当する番号を最大3つ選んでチェックをしてください。)

n=175 ※未回答12件



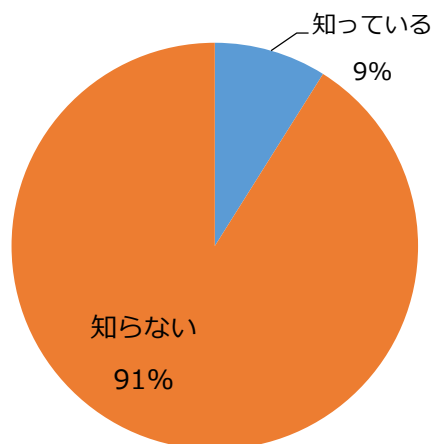
仙台市中心部に検討しているメモリアル拠点について

問33 あなたは、仙台市が仙台市中心部に震災メモリアル拠点の整備を検討していることをご存じですか。

n=179

	回答数	構成比
知っている	16	9%
知らない	163	91%

※未回答8件

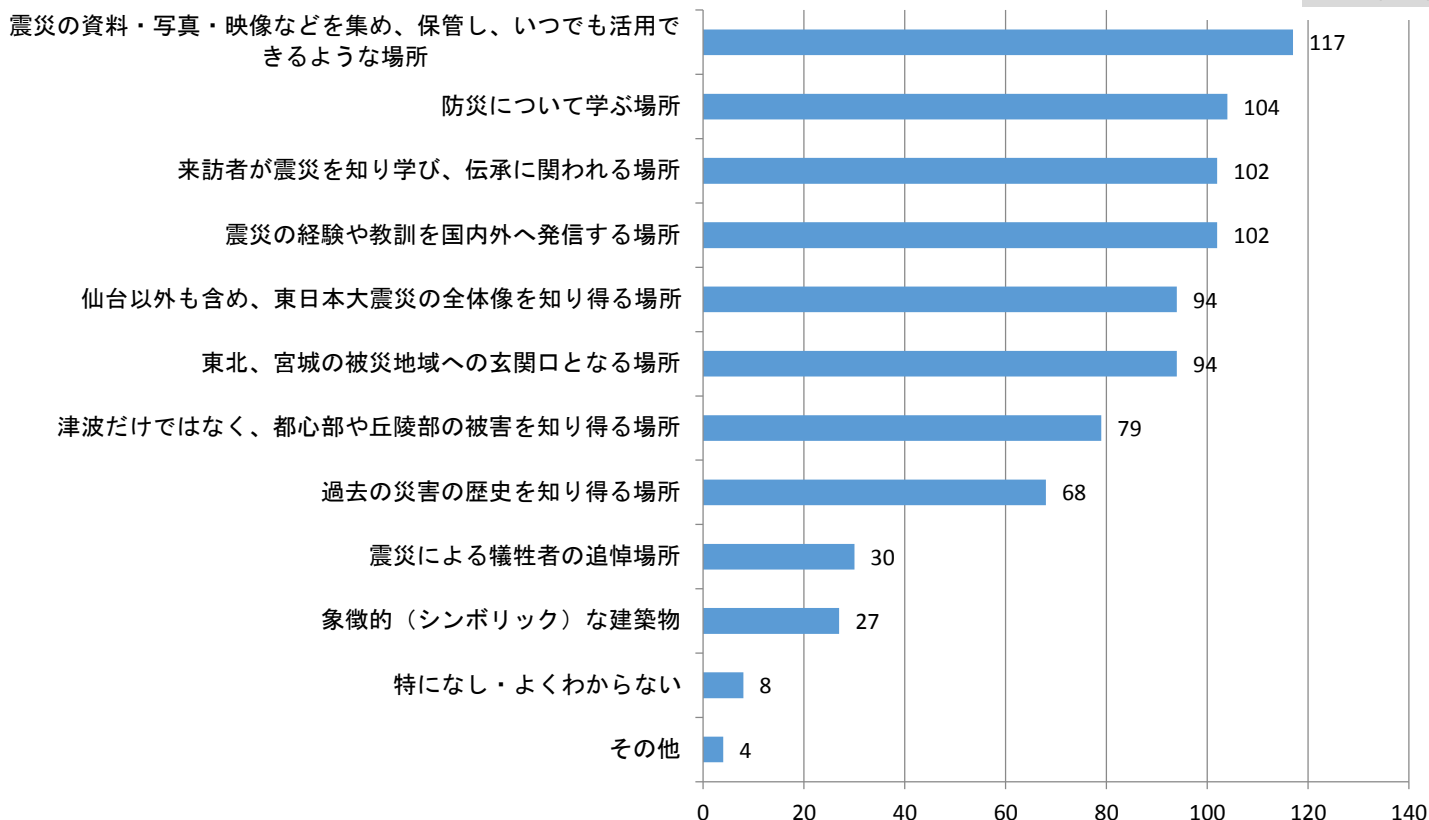


問34 市内中心部のメモリアル拠点にあなたが望む役割を教えてください。

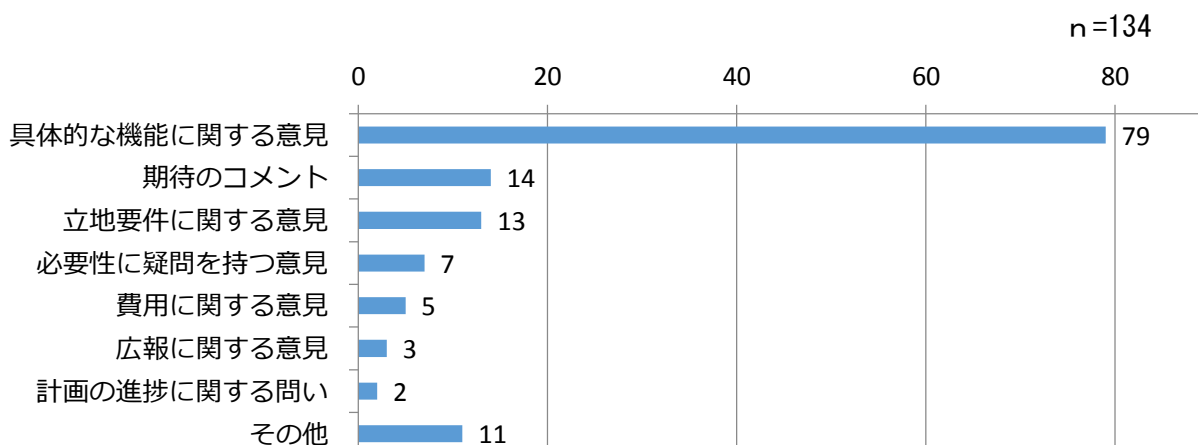
(該当する番号をすべてチェックをしてください。)

n=185

※未回答2件



問35 仙台市が市内中心部にメモリアル拠点を検討していることについて、あなたがもっと知りたいと思う情報や疑問点、中心部メモリアル拠点到期待すること等、あなたの意見を自由に記入してください。



◆具体的な機能に関する意見の一部抜粋

- ・たくさんの情報があり観光に来た人たちにも震災の状況を伝えられる場所にしてほしい。
- ・教訓を生かしどう備えればよいのか、次に災害が起きた時にどのように行動し対応すればよいのかを学べる場であってほしい。
- ・仙台や東北の内陸部の震災当時の様子や、そこからどのように復旧、復興していったのか知りたい。
- ・たくさんの支援をいただいたことを取り上げ、東北を応援して下さる方々への感謝を伝える場にもなってほしい。
- ・訪れた人々の心に残るように、震災に関連する作品の展示が必要だと思う。
- ・メディア等では報道されない被害者の現実の苦しみや実態を示すことで、見る人々に記憶される内容を望む。
- ・東北全体の被害状況を展示する場所であるならば、福島原発事故を外してはならない。福島県とも連携を図りながら実現してほしい。
- ・大勢の人に見て頂けると同時に仙台の良さ知り、憩いの場として訪れるような場所にしていただきたい。

◆期待のコメントの一部抜粋

- ・東日本大震災の記憶と経験を未来へつなぐために大切なことだ。
- ・仙台市内に住んでいても被災地へのアクセスはあまり良くなく気軽に行きにくいいため、市内中心部にメモリアル拠点ができれば、気軽に友人や家族を誘って震災について学ぶことができるのではないかなと思う。

◆立地要件に関する意見の一部抜粋

- ・中心部メモリアル拠点は、交通便の良く、誰でも気軽に寄れるところに設置してほしい。
- ・定期的に足が向くような所で、行きやすく入りやすい場所が望ましい。被害があまりにも甚大だったことを思い起こさせるような場所であってほしい。

◆必要性に疑問を持つ意見の一部抜粋

- ・中心部に拠点を作るより、現地に行って、個人的に感じた方が実態がわかる。
- ・せんだい3.11メモリアル交流館が中心部と沿岸部両方の拠点になればよい。

◆費用に関する意見の一部抜粋

- ・必要だとは思うが、既存のあまり活用されていない施設を利用して金額を抑えて頂きたい。